

要 覧

平成 2 0 年 4 月



〒 9 0 0 - 0 0 2 4

沖縄県那覇市古波蔵 1 1 2 番地

社 団
法 人

沖縄県家畜改良協会

電 話 0 9 8 - 8 5 5 - 0 4 7 4

F A X 0 9 8 - 8 5 5 - 0 4 7 6

1 . 沿 革

本会は、家畜改良増殖法（昭和27年法第52号）に基づいて、昭和32年3月30日、社団法人沖縄家畜登録協会として設立し、沖縄一円として、家畜の優良な血統を保存普及し、遺伝的形質の改良と能力の向上を図るため、肉用牛、乳用牛、豚、山羊、馬の登録を実施してきた。その間、本県独自の登録規定を制定し、規定を一部改正しつつ、家畜改良に努めてきた。

昭和47年5月の本土復帰に伴い、琉球政府行政主席の認可に変わって、日本政府農林水産大臣から家畜登録団体としての認可を受け、引き続き家畜登録事業を展開してきた。

昭和51年4月1日より各家畜中央登録団体と一体化するため定款の一部改正を行い、名称も社団法人沖縄県家畜改良協会に改めた。各種畜登録団体と事業委嘱の契約を締結し、これまで実施してきた各家畜の登録証明を継承し、また中央団体の登録規定、料金を本県に適用して他県と同様な登録事業を展開し、本県における純粋家畜の改良、増殖を担う協会として現在に至る。

2 . 目 的

家畜（肉用牛、乳用牛、種豚、農用馬、山羊）の優良な血統を保存普及し、形質の改良と能力の向上を図り、併せて会員相互の利益を増進することを目的とする。

(1) 家畜登録品種

肉用牛	黒毛和種
乳用牛	ホルスタイン種、ホルスタイン種系
豚	ランドレース、大ヨークシャー、ハンプシャー、デュロック
山羊	ザーネン種、ボアー種
農用馬	輓系馬（ブルトン、ベルシュロン、その他）

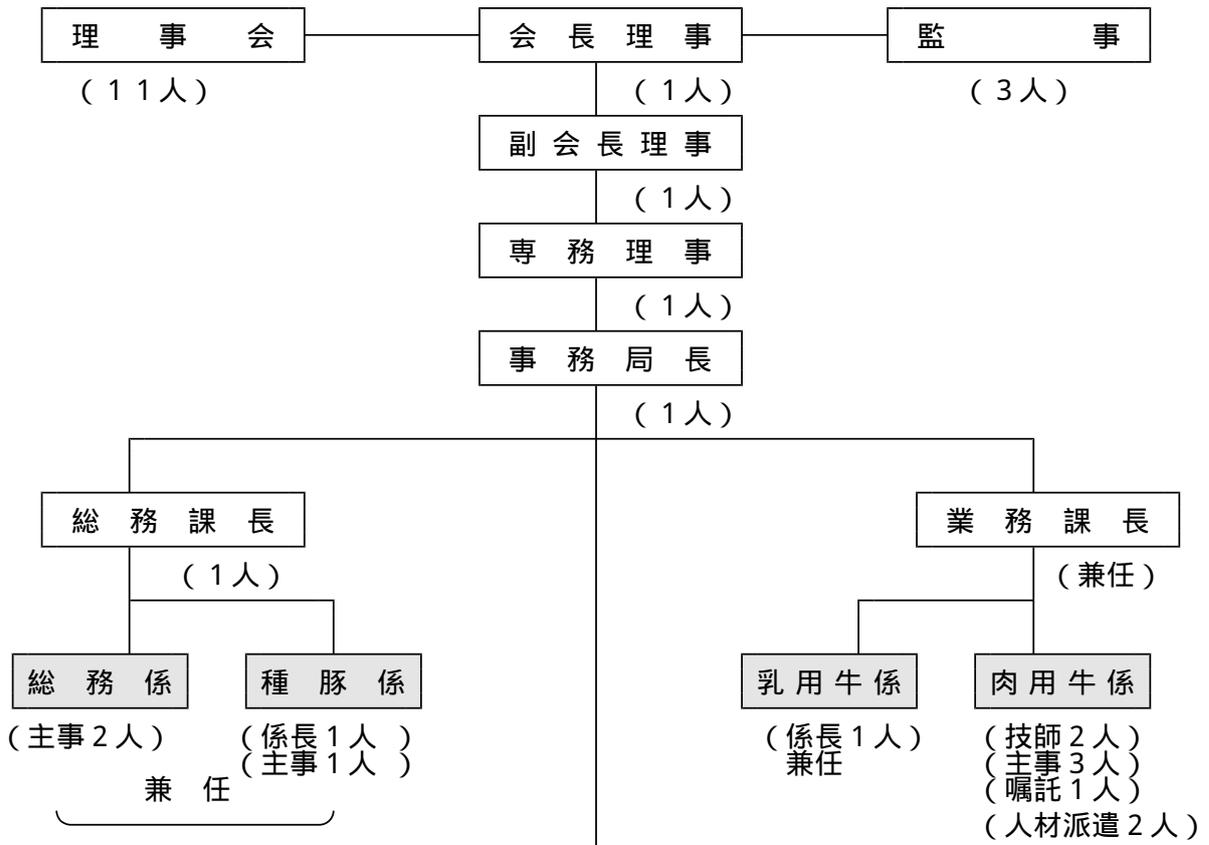
(2) 認定和牛改良組合（8組合）

昭和55年4月1日	宮古、伊江村和牛改良組合認定
昭和59年4月1日	石垣島和牛改良組合認定
昭和63年4月1日	久米島和牛改良組合認定
平成2年4月1日	今帰仁村和牛改良組合認定
平成4年4月1日	糸満市村和牛改良組合認定
平成11年4月1日	やんばる和牛改良組合認定

(3) 認定指定種豚場（13場）

3 . 組 織

(平成20年4月現在)



那覇事務所 (那覇市古波蔵112番地)

会 長 (非常勤)	1人
副 会 長 (非常勤)	1人
専務理事 (常 勤)	1人
事務局長 (常 勤)	1人
総務課長 (常 勤)	1人
業務課長 (兼 任)	1人
乳牛係長 (兼 任)	
種豚係長 (兼 任)	
技 師 (常 勤)	3人
主 事 (常 勤)	5人
嘱 託 (常 勤)	1人
人材派遣 (常 勤)	2人

役員 (常勤) 1名
常勤職員 12名

建物面積	
事務所	132.98m ²
倉 庫	53.6m ²
計	186.58m ²

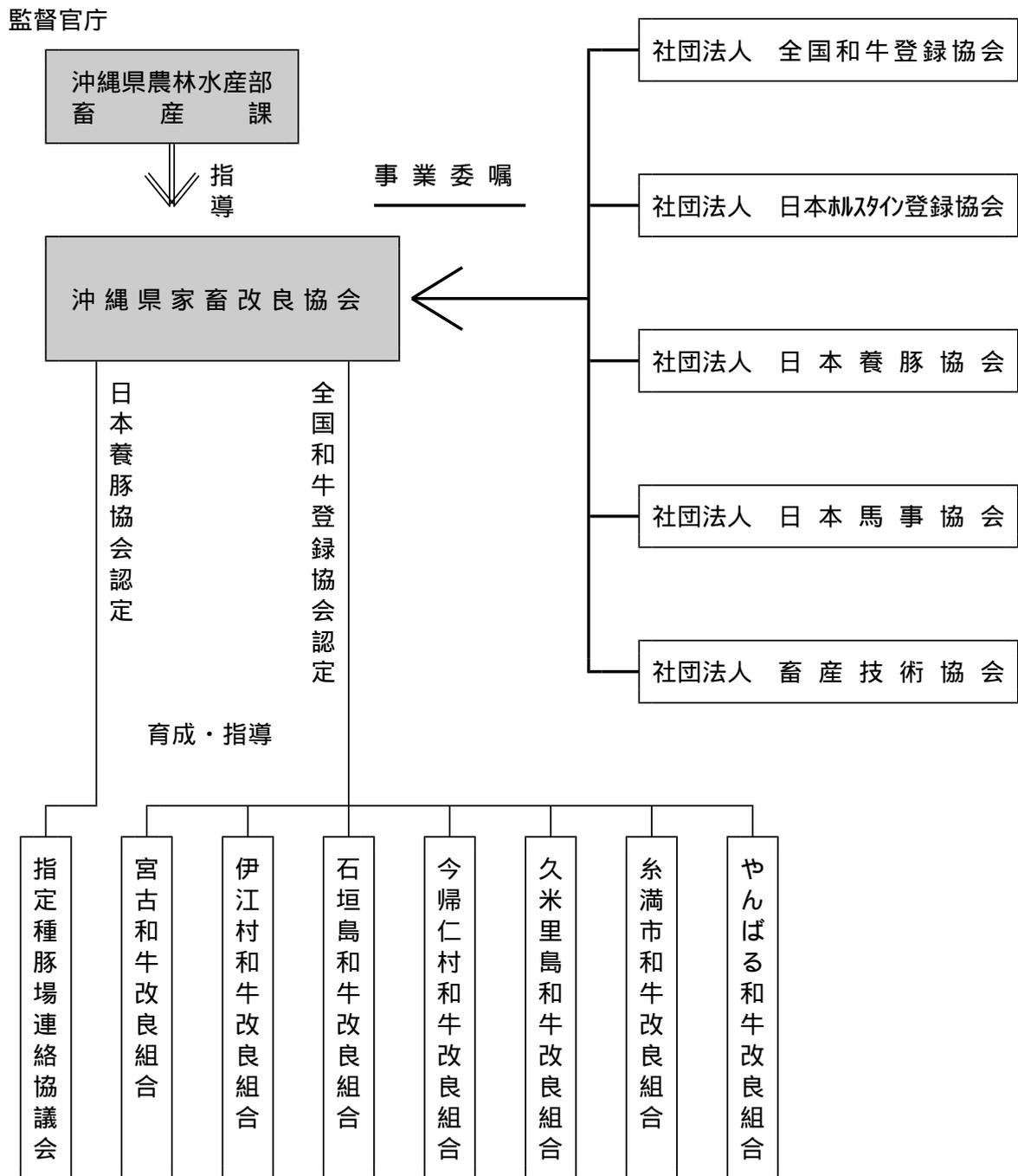
八重山出張所

石垣市真栄里上原896-2番地
(平成6年6月1日開設)
所 長 (常 勤) 1人
技 師 (常 勤) 2人
嘱 託 (常 勤) 1人
計 4人

宮古出張所

宮古島市平良西里1435番地
(平成17年4月1日開設)
所 長 (常 勤) 1人
嘱 託 (常 勤) 2人
計 3人

4 . 運営図



- ・ 社団法人家畜改良事業団 家畜人工授精用精液取扱窓口
- ・ 沖縄県家畜人工授精師協会事務局 (社団法人日本家畜人工授精師協会会員)
- ・ 沖縄県指定種豚場連絡協議会事務局